

2016年12月

会員各位

三重県保険医協会

「高齢者等の負担増」中止を求める要請署名にご協力下さい
下記にご署名(ゴム印でも結構です)いただき、FAXにてご返信をお願いいたします。

※三重県保険医協会【FAX：059-225-1088】

※第1次締め切り 2017年1月23日

厚生労働省は、11月30日の審議会で、私たち保険医協会が厳しく批判してきた「かかりつけ医普及を理由とした受診時定額負担」「市販品類似薬の保険はずし」については、具体化を見送る一方で高齢者や医療の必要性の高い患者に負担増を集中する案を示しました。

これらの提案に対し、「医療費高齢者の負担増」(中日新聞2016年12月1日付)との報道がなされています。さらなる負担増は受診抑制をいっそう深刻化させ、重篤化を招き、かえって医療費の増加が懸念されます。

第1弾「さらなる高齢者の窓口負担増などの中止を求める」第2弾「受診時定額負担導入などの中止を求める」要請署名に引き続き今回第3弾の要請署名として医療や介護が受けられない患者、利用者を増やさないよう、要請署名にご協力をお願いいたします。送付された署名は1月以降の中央要請行動において地元・比例東海選出国會議員に提出します。

内閣総理大臣 殿
厚生労働大臣 殿
財務大臣 殿
国会議員 各位

「高齢者等の負担増」中止を求める要請署名

私たち医師・歯科医師は、さらなる医療・介護の負担増の中止を要望します。

- ・入院時の居住費(光熱水費)の負担を増やさないこと
- ・70歳以上の患者負担限度額(高額療養費)を引き上げないこと
- ・後期高齢者の保険料を引き上げないこと
- ・介護利用料の引き上げをはじめ、介護分野の負担増をしないこと

私の一言

住 所：

医療機関名：

氏 名：

(ゴム印可)

●ご記入いただいた個人情報につきましては上記の要請以外には使用いたしません。